

造船の町・水の町・工場の町・紙の町 恵まれた環境  
愛媛県東予クレーン協同組合・秋便り

10月2日(水) 愛媛県東予高等学校にて、移動式クレーン体験学習を行いました。

キャッチフレーズ 未来を作るのは俺たち!

建設工学科担当 小山田教諭

東予高校建設工学科2年生14人 小松高校2年生5人 丹原高校2年生5人 計24人

移動式クレーンを出動して下さったのは

鈴木産業(株)さん、(株)藤本重機さん、山内工業(株)さん

運搬車両を出動して下さったのは

(株)増田重機さん ご協力ありがとうございました。

講義では(株)タダノ松山営業所中井氏がプロジェクターで行って下さいました。

生徒さん達は、真剣に従業を受けて下さいました。



グラウンドへ移動をし、実際にクレーンを使いオペレーターの指示のもと安全性もしっかり考慮した上で500kの吊り上げ操作内容などを体験されました。先生、生徒さんも穏やかな表情でした。

中には、先生も体験されていました。



今回は、女性のオペレーターさんも参加して頂きました。



今日一日の感想と質問・・・中には、お給料とかの話題もありました。今日体験したことは何年でできるとか?

理事長が回答されました。

教室の風景ですが、女の子もいて穏やかです。

生徒さんの背中には、



生徒さんたちに、この移動式クレーン「匠の技教室」を体験して将来の進路に役立てていただけたらと思います。

各理事・監事 御中

愛媛東予クレーン協同組合  
理事長 増田 忍

愛媛県立東予高等学校建設工学科

「匠の技教室」移動式クレーン体験学習出前講座開催につて

- 1 目的 クレーンの構造・建設場重量業の果たす役割を理解していただき、建設業の関心を高めてもらい地域産業を担う工業技術者の育成を目指す。
- 2 主催者 愛媛東予クレーン協同組合
- 3 実施校 愛媛県立東予高等学校
- 4 実施日 令和6年10月2日(水) 東予高校建設工学科2年生(14名)  
丹原高校(5名) 小松高校(5名) 計24名
- 5 内容 移動式クレーンの操作・技術の体験をして操作技術の理解を高めて貰う  
(クレーンの操作・体験学習)
- 6 進行  
8:40 集合(打合せ)  
9:00～9:05 開会式 建設工学科 小山田教諭 (5分)  
9:05～9:10 愛媛東予クレーン協同組合 増田理事長の挨拶 (5分)  
9:20～10:00 講義(移動式クレーンに関する技術) 講師タダノ (40分)  
10:00～10:15 グランドへ移動  
10:15～10:25 デモンストレーション (10分)  
10:25～12:15 クレーン作業実施 (110分)  
12:15～12:25 まとめ (質疑応答) (10分)  
12:25～12:30 閉会挨拶 クレーン体験学習終了 (5分)  
※適度に休憩時間を確保致します。
- 7 場所 開会式・講義 土木教棟2階 測量実習室  
クレーン作業 グランド
- 8 その他 グランド西側(ラグビー練習場)を使用(移動式クレーン集合9:00) 西門を利用  
乗用車は土木教棟南側敷地を駐車場として利用  
謝金なし

参加組合員名：(株)増田重機・(株)藤本重機・(株)瀧本鉄工建設・山内工業(株)  
鈴木産業(株)・(有)新居浜ブロック工業所

取材：愛媛新聞社 建通新聞社

「見えたかった」と振  
 言言葉で、お客さんが喜ん  
 だり、驚いたりするその  
 反応がうれしい。知識を  
 蓄えて、もっとガイドが  
 うまくなりたい」と意気  
 紙芝居も作り、お客  
 込む。

内す自分らも生き生き  
 できて、面白いよ」と  
 浜田さん。新メンバー募  
 集にも力を入れる考え  
 だ。  
 (高知新聞)  
 <随時掲載します>

WIDE EHIME

## クレーン操作に挑戦

西条東予高校生らブロック移動

建設業の仕事に興味  
 を持ってもらおうと、  
 高校生が移動式クレー  
 ンの操作を体験する出  
 前授業が2日、西条市  
 周布の東予高校であ  
 り、同校建設工学科の  
 2年生14人に加え、小  
 松高、丹原高の生徒計  
 10人も参加した。  
 愛媛東予クレーン協  
 同組合が5年ぶりに開  
 催した。オペレーター  
 がクレーンの伸縮や角  
 度、ワイヤの長さなど  
 を同時に調整して自在  
 に荷物を動かす技術を  
 実演した後、生徒がコ

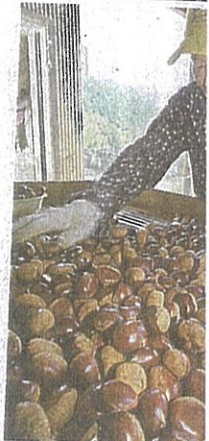
ンクリートブロックを  
 つり上げて移動させる  
 た。

オペレーターの指導を受けてクレーン操作を  
 体験する高校生



課題に挑戦。最初は緊  
 張した表情で操縦席に  
 乗り込んだが、基本的  
 な動かし方が分かれば  
 笑顔で取り組んでい  
 った。

近年は建設現場で働  
 く女性が増え、女性オ  
 ペレーターも指導役と  
 して参加。指導を受け  
 た東予高の石川優羽さ  
 ん(17)は「実際に働く  
 イメージができ、将来  
 の進路選択につながる  
 機会になった」と話し  
 ていた。  
 東予高では小松高、  
 丹原高の一部学科を統  
 合した新校の開校を控  
 え、本年度から共同学  
 習の機会を設けてい  
 る。  
 (高橋圭太)



収穫最盛期を迎  
 西土佐地域の果

子どもみこし  
 元気いっぱい

主催。地区の子ども会や町  
 内会から子どもみこしを基

元気いっぱい

第10回 『坂の上の雲』